

# 宮城県伊具高等学校 創立90周年記念式典



日時 平成22年11月11日(木)午後1時  
式場 宮城県伊具高等学校体育館

## 次 第

- |   |             |    |             |
|---|-------------|----|-------------|
| 1 | 修 礼         | 8  | 来賓紹介・祝詞祝電披露 |
| 2 | 開式宣言        | 9  | 生徒代表謝辞      |
| 3 | 国歌斉唱        | 10 | 校歌斉唱        |
| 4 | 学校長式辞       | 11 | 閉式宣言        |
| 5 | 実行委員長挨拶     | 12 | 修 礼         |
| 6 | 感謝状贈呈       |    |             |
| 7 | 祝 辞         |    |             |
|   | 宮城県教育委員会教育長 |    |             |
|   | 丸森町長        |    |             |

### 記念事業

- 1 記念植樹「樅の木」
- 2 記念式典
- 3 記念講演会
- 4 記念誌
- 5 祝賀会

### 感謝状を贈られる方

図書贈呈	菊池 五郎 氏
窪田電気工事(株)社長	横山 博昭 氏
実行委員長	佐藤 一馬 氏

### 記念講演

講師 (株)ケーヒン代表取締役副社長  
佐々 和幸 氏

演題 「グローバル化の時代に勝ち残る人に」



# 学校沿革

## 1 校名の変遷

大正 9年 4月17日	宮城県伊具農蚕学校創立(郡立)
昭和23年 4月	宮城県伊具農蚕高等学校と改称
38年 4月	宮城県伊具高等学校と改称

## 2 制度並びに施設設備の変遷

### (1) 宮城県伊具農蚕学校

大正 9年 5月	宮城県角田実科女学校を仮校舎として開校
12年 4月	角南9か町村組合立学校として丸森町に移転
14年 4月	県立移管

### (2) 宮城県伊具農蚕高等学校

昭和22年 4月	新制中学校を設置
23年 7月	定時制中心校、大内、大張、耕野、筆甫4分校開校
24年 4月	普通科設置
25年12月	校歌制定
26年 2月	創立30周年記念式
27年 3月	定時制中心校廃止
31年 3月	大張、耕野分校廃止、大耕分校設置
35年11月	体育館竣工(旧体育館)
36年 3月	火災により作業舎、畜舎焼失

### (3) 宮城県伊具高等学校

昭和38年 4月	農業科、商業科、生活科と学科変更
44年 6月	プール竣工
11月	創立50周年記念式典挙行
46年12月	運動場(野球・陸上・庭球)竣工
48年 3月	定時制筆甫分校閉校
50年 3月	定時制大内・大耕分校閉校
51年 6月	新校舎建築竣工
52年 1月	新校舎落成記念式典挙行
55年 1月	創立60周年・柔剣道場落成記念式典挙行
58年 3月	第二体育館竣工
7月	弓道場竣工
平成 2年11月	創立70周年記念式典挙行
3年 1月	創立70周年記念雁歌会館落成式典挙行
4年 4月	産業技術科・生活技術科に改変
5年 5月	総合実習棟新築工事竣工
6月	総合実習棟落成記念式典挙行
11年 4月	総合学科に改編
12年 1月	創立80周年クラブハウス竣工
11月	創立80周年記念式典挙行
12月	西校舎大規模改修工事竣工
13年 3月	第1実習棟・第2実習棟新築工事竣工
14年 2月	東校舎大規模改修工事竣工
19年 2月	第二体育館大規模改修工事竣工
22年11月	創立90周年記念式典挙行



## 校章の由来

昭和 23 年、学制改革による宮城県伊具農蚕高等学校の設立と同時に制定された。

本校のシンボルである稲束（農 と桑の葉（蚕）に、新制高校の「高」の字を配した。外郭の稲束の輪は、強調する「和」の精神と円満な人間像を意味し、三方に展開する桑の葉は、「知・情・意」を表す。中央の「高」の字は、本校教育の到達目標を示している。

すなわち、教育の目標は人格の完成にあるという理念のもと、その基盤となる高い教養の涵養を旨とすることを表現している。

（デザイン 元本校教諭 佐藤 正二氏）



90周年記念樹「樅」  
（実行委員長 佐藤一馬氏寄贈）と校木「桑」

作詞 白鳥省吾  
作曲 古関裕而

早や過ぎないように、あかるく

あぶくまがわはようようと  
きしにさかえーるまるもりに  
ぶんかのひかーりさきがけて  
いぐこうこうのかがやーけば  
きよきまどーべーにとりもーなーく

1. 阿武隈川は洋々と  
岸に栄える丸森に  
文化の光ささかけて  
伊具高校の輝けば  
清き窓べに鳥もなく
2. 次郎太郎を望み見て  
大地の幸を讃えつつ  
力を協せふるさとに  
朝な夕なに励み合う  
若さ希望の楽しさよ
3. 聞けや平和の明けの鐘  
新しき日は照り初めぬ  
いばらの道を切り拓き  
伊具高校の誉もて  
心凜々しくいさゆかん